

第40回鹿児島県花き部会協議会通常総会に参加



6月11日（木）、鹿児島市のJA会館大ホールにて「第40回鹿児島県花き部会協議会通常総会」が開催され、種子屋久農協花き振興会と事務局から合わせて13名が参加しました。総会では、当振興会監事の片板一郎氏が議長に選任され、令和7年度の事業報告および収支決算が承認されました。また、新たに「あまみ農協泊花き部会」の加入が承認されるなど、すべての議案が原案通り可決されました。

総会終了後には、令和7年度の花き取扱実績や、令和8年度の課題・取り組みについての情報提供が行われました。特に「花き類の高温対策」や「疫病の防除農薬」といったテーマには、参加者も熱心に耳を傾け、今後の生産活動への意識をさらに高める有意義な機会となりました。

増田小学校安納芋植え付け体験学習

5月29日、中種子町の増田小学校において3、4年生の児童7名が、校内花壇で安納芋の植え付け体験学習に挑戦しました。

JA種子屋久営農販売課の古市指導員が講師を務め、安納芋の種類や見分け方のほか、種子島に伝わるまでの歴史についても説明を行い、児童らは、配られた2種類の苗を見比べながら、熱心に、それぞれの特徴を学びました。

その後、指導を受けながら、1人4本ずつの苗を丁寧に植え付けました。児童からは「お芋をたくさん育てるにはどうしたらいいですか」といった質問が出るなど、栽培への関心の高さがうかがえました。

今回植え付けた安納芋は、10月末に収穫を迎える予定です。児童らは「たくさん収穫できますように」と期待に胸を膨らませていました。なお、同様の体験学習は南界小学校と野間小学校でも行われました。

